

带状疱疹予防における接種不适当者について

生物由来製品 ウイルスワクチン類
劇 薬 生物学的製剤基準
処方箋医薬品 乾燥弱毒生水痘ワクチン

乾燥弱毒生水痘ワクチン「ビケン」

2025 年 6 月

製造販売元 一般財団法人阪大微生物病研究会

乾燥弱毒生水痘ワクチン「ビケン」を带状疱疹予防に使用する場合は、『明らかに免疫機能に異常のある疾患を有する者及び免疫抑制をきたす治療を受けている者』には接種できません。電子化された添付文書（<https://www.biken.or.jp/medical/products/detail/195>）の「2.接種不适当者」及び「10.1 併用禁忌」をご確認の上、十分ご留意いただきますようお願いいたします。

2. 接種不适当者（予防接種を受けることが適当でない者）

〈効能共通〉

- 2.1 明らかな発熱を呈している者
- 2.2 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな者
- 2.3 本剤の成分によってアナフィラキシーを呈したことがあることが明らかな者
- 2.4 妊娠していることが明らかな者
- 2.5 上記に掲げる者のほか、予防接種を行うことが不適当な状態にある者

〈带状疱疹の予防〉

- 2.6 明らかに免疫機能に異常のある疾患を有する者及び免疫抑制をきたす治療を受けている者

10.1 併用禁忌（併用しないこと）

〈带状疱疹の予防〉

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
副腎皮質ステロイド剤 プレドニゾロン等 （注射剤、経口剤） 免疫抑制剤 シクロスポリン ネオーラル サンディミュン タクロリムス プロGRAF アザチオプリン イムラン 等	播種性の症状を呈するなどワクチンウイルスの感染を増強させるおそれがある。	免疫機能抑制下にあるため、ワクチンウイルスの感染を増強あるいは持続させる可能性がある。

※併用する薬剤の添付文書の「相互作用」や「重要な基本的注意」の項等に生ワクチンの併用について記載されている場合がありますので、併用する各薬剤の電子化された添付文書をご確認ください。

○被接種者の状態などを考慮して接種の可否をご判断ください。